

関西聚 活動報告書

活動名： レッツ久宝探検隊 活動日：2016.2.28（日）10：00～12：00

リーダー名：伊東 俊廣	報告者：伊東 俊廣
参加者： スタッフ：上田（講師）、山本勲、東川、岩崎、荒木、伊東 参加者：12名 久宝寺：魚谷さん	
2月28日（日）の活動内容 七草がゆを食べよう <ul style="list-style-type: none"> ・七草がゆの由來說明 ・久宝寺緑地で七草や野草を観察 ・七草がゆの試食 材料：ごはん、スズナ、スズシロ、セリ、ハコベラ	

活動報告・次回案内・感想など

朝晩はまだ寒いが、日中は暖かく良い1日となった。

事前申し込みに余裕があったので、花の道で追加受付を行ったが、まだ寒いせいか家族連れがほとんど通らない。

定刻になりイベントスタート。まず講師より七草の行事の由来や七草の説明を行った。今回はスタッフの岩崎さんが、天王寺カブラと田辺大根を準備してくれたので、地場産の七草がゆとなった。出来れば久宝寺産の七草が入ればと、説明の後皆で野草の観察を兼ねて探しに出かけた。ナズナはすでに沢山の実を付けた状態、ハコベは入れられそうだ。ハハコグサは少し離れたところにあるとのこと。セリは市販のものを利用する。

観察している間に、自然学習ゾーンの会の坂田さんとスタッフの岩崎さんでお粥の準備をしてもらった。ご飯は例年と同じく熊本から取り寄せたパックを使用し、鍋2つに沢山の具を入れだしと塩で調味して出来上がり。なかなか美味しくいただいた。

来て頂いた方の中で2名自然学習ゾーンの会に登録してもらった。

次回のレッツ久宝探検隊の活動は、

平成28年3月27日（日）「キノコを育てる」で、シイタケの菌打ちを行います。また午後からの自然学習ゾーン活動は、植樹会を開催します。

活動写真



七草のお話



七草探し



ナズナ見つけたよ



春の草花のお話



早春の草花



竹のお椀とお箸



天王寺カブラと田辺大根



ナズナを刻む



七草粥が煮えました



七草粥いただきます 1



七草粥いただきます 2



七草粥いただきます 3

❁ たくさんのご参加、ありがとうございました！

※ブラウザを閉じてお戻りください☆